

第1回定例会
6月議会

地域経済の早期回復を目指す

3割おトク商品券を11万5千冊発行

サポート利用券との相乗効果を期待

令和2年第1回定例会6月議会が6月8日から6月30日まで開かれました。令和2年度明石市一般会計補正予算(第3号)や明石市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定のことなど、議案14件、諮問8件を可決・同意、報告6件を了承しました。



朝焼けに染まる空と明石海峡大橋。コロナの終息を朝日に願う。

6月30日の本会議では、新型コロナウイルス感染症対策の経費として、3割おトク商品券事業費などを含む令和2年度一般会計補正予算(第3号)を全会一致で可決しました。

3割おトク商品券事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で低迷する商店街を中心とした地域経済の早期回復を目指し、消費喚起の一環として県・市合



早く元のにぎわいを

同で実施する20%のプレミアム付き商品券事業に市単独で10%を上乗せし、さらにお得な30%のプレミアム付き商品券として発行するものです。

1冊5千円で、6500円分の買い物ができる同商品券は11万5千冊を販売、7月1日から往復はがき、または商品券専

用ホームページで事前予約を開始します。利用期間は、7月22日から9月22日までの2カ月間です。なお、本事業に係る市の負担額は、1億2500万円となります。

市からは、6月1日から利用を開始している高齢者・障害者サポート利用券と3割おトク商品券が利用できる店舗を共通にすることにより、地域経済に対してスピード感を持った支援を集中して行うことができる。また、高齢者・障害者と商店街とのつながりをつくることで、日頃の目配りや見守りを含めた地域の絆を深めていくことも期待しているとの説明がありました。

次期長期総合計画の策定 コロナの影響で1年延期 審議会の早期再開を

あかしSDGs推進計画特別委員会では、(仮称)あかしSDGs推進計画(第6次長期総合計画)の策定状況について報告がありました。

市は、今後10年間のまちづくりの方向性を示す次期長期総合計画として、持続可能なまちづくりの実現を目指すSDGsの理念を基本とした(仮称)

あかしSDGs推進計画の策定に取り組んでいるところです。

昨年度は、市民意識調査やタウンミーティングの実施、子育てモニターとの意見交換、市民や学識者らによるあかしSDGs推進審議会の開催など、市民参画による意見聴取が行われました。しかし、新型コロナウイルス

感染症の拡大を踏まえ、次期計画の策定には、今後の社会経済情勢の変化を考慮しながら、市議会での議論をはじめ、市民参画および審議会等で丁寧かつ十分な検討をしていく必要があることから、次期計画策定を延期し、現計画を1年延長す

委員からは、審議会の再開はいつ頃になるのか、開催方法を工夫して早期に審議会での議論を進めるべきではないかとの意見があり、市からは再開時期は未定だが、オンライン会議の実施なども含めて検討していくとの答弁がありました。



SDGsの理念を反映した計画に

- | | | | | | | |
|---|---|----------------------------|---|------------------------------|---|----------------------------|
| も | 2 | 市政を問う16人が登壇
質疑・一般質問 | 4 | 新型コロナウイルス感染症対策に
あかし支え合い基金 | 6 | 新議長・副議長に聞く |
| く | 3 | 高校生から募集
議会ポスターデザイン決定 | 5 | 議員よもやま話 | 7 | 特集
市議会のしくみ |
| じ | 4 | 収支報告書や領収書
政務活動費の閲覧ができます | 5 | 議員名簿 | 8 | 各議員の議案に対する賛否を掲載
議案の賛否一覧 |



市議会だよりを
スマホで読める

※利用にはアプリのダウンロードが必要です。

